

必ず専門業者の方が施工を行ってください。

裏面はお客さまへの取扱説明書となっております。
施工後は、必ずお客さまに取扱いの説明を行っていただき、この説明書をお渡しの上、保管をお願いしてください。

安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、
つぎの注意事項を必ずお守りください。

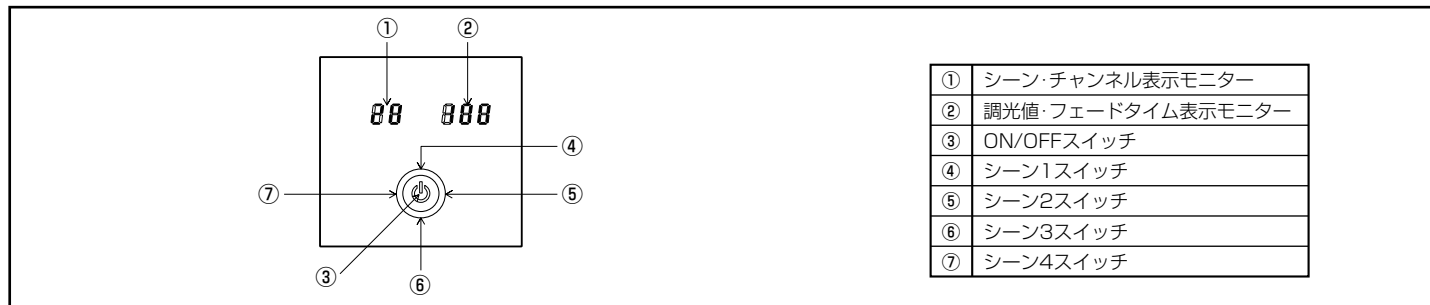
警告

- 指定のパワーボックス専用です。
適合パワーボックスは下表を参照してください。
他のパワーボックスには、使用できません。
異常発熱や火災の原因となります。
- 電源は必ずφ1.6又はφ2.0の銅単線を使用し、
電線穴に完全に奥まで差し込んでください。
指定外電線の使用や不十分な結線は機器の異常発熱・火災の
原因となります。
- 改造しないでください。
異常発熱や火災などの原因となります。
器体スイッチの交換はできません。
- 浴室など湿度が高いところに取り付けしないでください。
火災や感電の恐れがあります。

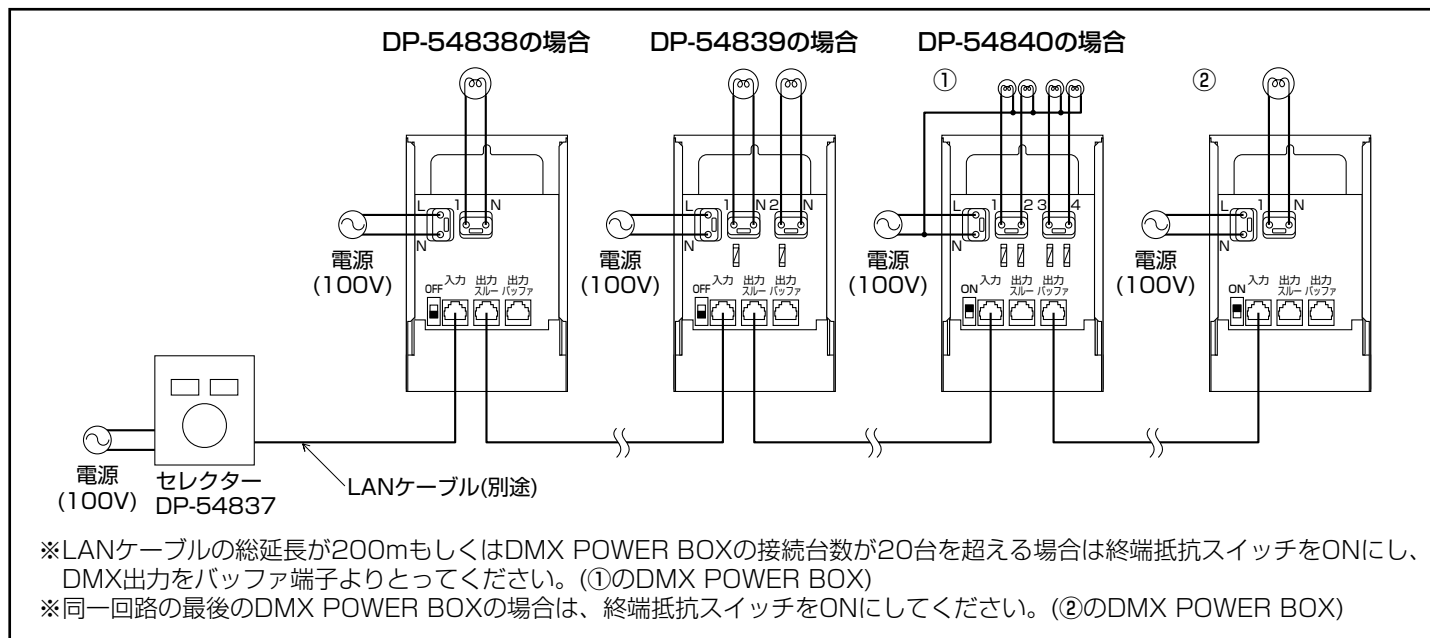
【定格仕様】

入力電圧	AC100V	チャンネル数	40
周波数	50/60Hz	シーンの記憶	4
消費電力	0.6W	シーンの再生	4
重量	0.3kg	フェードタイム	0~10秒(1秒単位)
電源線	VVFφ1.6~φ2.0-2C	適合DMX パワーボックス	DP-54838(16A×1回路) DP-54839(8A×2回路) DP-54840(4A×4回路)
調光信号出力	DMX512	停電記憶	1年間
適合LANケーブル	より線 ストレート結線 カテゴリ-5以上(8芯)		

【各部の名称】

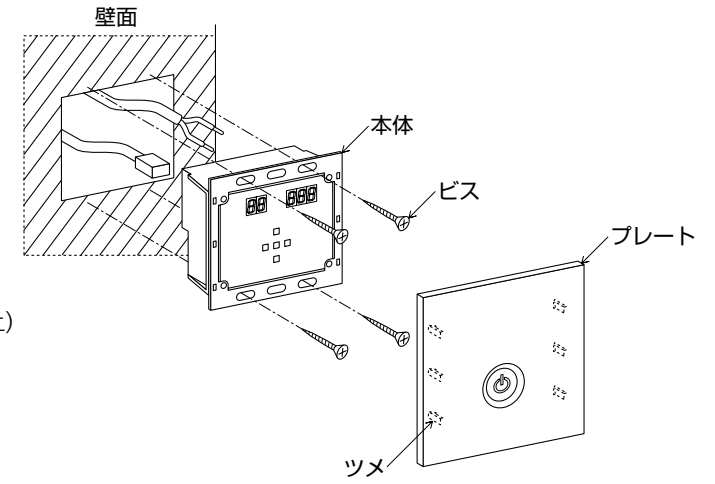


【接続図】



【取付方法】

- ①電源用電線被覆を12mmむく。
(端子台のゲージに合わせる)
 - ②本体背面の電線穴に芯線を完全に奥まで差し込む。
 - ③本体背面のLAN用ジャックにLANケーブルを完全に奥まで差し込む。
 - ④本体を壁にビスで取付ける。
 - ⑤プレートを本体に取付ける。
- ※本体の基板・部品に触れないように注意してください。
(壁への取付け、切抜穴寸法 縦75×横100×深さ70mm以上)

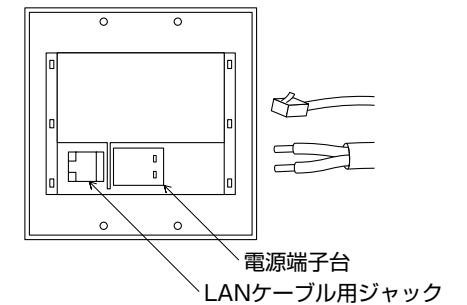


【適合電線】

- 電源線 VVFφ1.6~2.0-2C
- LANケーブル より線、ストレート結線、カテゴリ-5以上(8芯)

【電線のはずし方】

- 電源線
必ず電源を切ってから解除ボタンをドライバーで押して電線を引き抜いてください。
- LANケーブル
解除レバーを摘みながらケーブルを引き抜いてください。



【使用前に確認する】

- 取付状態・点灯状態を確認してください。

使用上のご注意

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不充分ですと、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因になります。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。
- ランプの取扱いは、ランプのケース表示に従い、正しく行ってください。

商品についてのご相談・お問い合わせ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で品番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店、もしくは当社相談窓口までご連絡ください。

大光電機株式会社 本社
〒541-0043
大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル
TEL(06)6222-6240(代)

相談窓口	商品についてのご相談	修理・アフターサービス (ダイコーエンジニアリング株式会社)
北海道地区	TEL (011)561-8067	TEL (011)561-8152
東北地区	TEL (022)284-5611	TEL (022)284-5611
東京地区	TEL (03)5600-7806	TEL (03)5600-3445
埼玉地区	TEL (048)652-1015	TEL (048)654-0261
横浜地区	TEL (045)941-6310	TEL (045)941-6331
中部地区	TEL (052)821-6276	TEL (052)821-7105
関西地区	TEL (072)965-3427	TEL (06)6731-1286
中・四国地区	TEL (082)247-6711	TEL (082)246-2162
九州地区	TEL (092)531-3164	TEL (092)531-4744

※電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。(平成19年4月1日現在)

保証について

- 1 保証について
この商品の保証期間は1年です。但し、安定器は3年です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 2 保証書について
保証書が必要な場合は、上記「商品についてのご相談」先までお申し出ください。
- 3 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。
セレクターを正しくお使いいただくため、この説明書をよくお読みください。
お読みになった後、大切に保管して必要なときにお役立てください。

安全に関するご注意

ケガや事故防止のため、
つぎの注意事項を必ずお守りください。

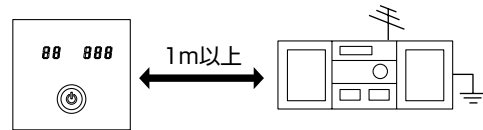
警告

- 本器のすぐ近くでストーブや電熱器をご使用にならないでください。
故障や火災の原因となります。
- 指定のパワーボックス専用です。
パワーボックス交換の際は、同じ品番のパワーボックスと交換してください。
他のパワーボックスに変更される場合は、必ず専門業者や代理店にご相談ください。
専用パワーボックス以外を使用しますと、異常発熱や火災の原因となります。

注意

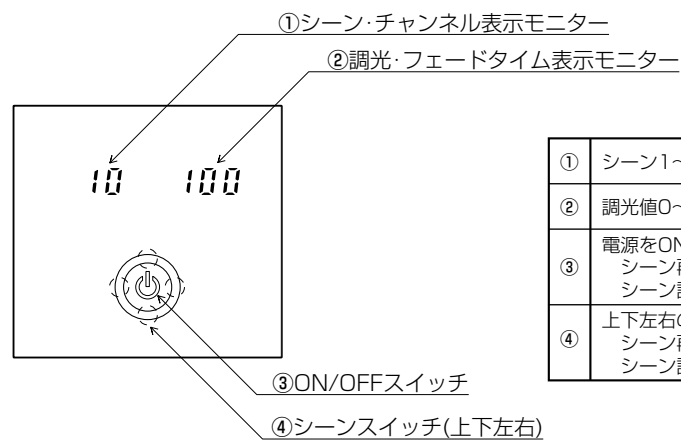
- 表面温度について
使用時、内部素子の発熱により本器表面があたたかくなることがありますが、異常ではありません。
- 雑音について
ラジオやオーディオ機器の近くでご使用になると、音声に雑音が混ざることがありますので、下記のような対策を実施してください。

- お手入れについて
表面の汚れは、やわらかい布で拭いてください。
シンナーや濡れ雑巾などは使わないでください。



- ① オーディオ機器のアースを確実にとってください。
- ② チューナ(ラジオ)にはアンテナを張ってください。
- ③ 本器と他の機器との間は1m以上離してください。

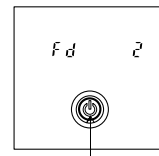
【各部の名称と機能】



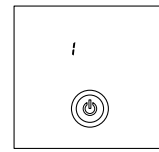
①	シーン1~4、チャンネル番号1~40とフェード「Fd」の表示をします。
②	調光値0~100の表示とフェード中に残り時間を表示します。
③	電源をON/OFFすることができます。 シーン再生中：ON/OFF シーン記憶中：記憶モード終了
④	上下左右の4ヶ所を押すことでシーンを再生することができます。 シーン再生中：上=シーン1、右=シーン2、下=シーン3、左=シーン4 シーン記憶中：上下=調光値とフェードタイム変更、左右=チャンネル変更

【操作方法】

1. 電源を入れる。



長押し

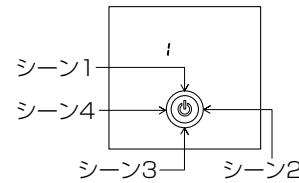


- ON/OFFスイッチを約2秒間、長押ししてください。
- ON/OFFスイッチの青いランプが点灯し設定されたフェードタイムでシーン1が点灯します。
- この時、調光値・フェードタイム表示モニターがフェードタイムのカウントダウンをし、シーン・チャンネル表示モニターが「Fd」を表示します。

※必ずシーン1から点灯します。

- フェード動作が終わると右側の表示が消えて左側にシーン番号が表示されます。

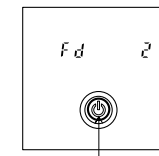
2. シーンを選択する。



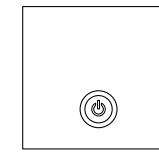
- 右図のように上下左右のスイッチを押すとシーンを選択できます。
- シーンスイッチを押すとフェードタイムをカウントダウンし、選択されたシーンになります。

- シーンスイッチをダブルクリックするとフェードがカットされます。

3. 終了(消灯)させる。



長押し

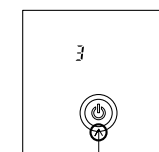


- ON/OFFスイッチを約2秒間、長押ししてください。
- フェードタイム2秒(固定)で消灯します。

- フェード動作が終わると全ての表示が消えます。

4. シーンを記憶する。(シーン3の場合)

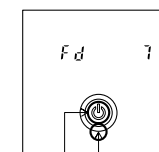
● 4-1 記憶変更するシーンを選択します。



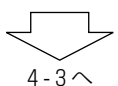
押す

- シーンの再生方法の手順でシーン3を選択してフェード動作を終了させます。

● 4-2 記憶モードに切替えます。



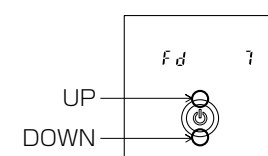
同時長押し



- シーン3スイッチとON/OFFスイッチを同時に長押しすると左側に「Fd」右側に設定されたフェードタイムが表示されます。

◎記憶モードに切り換わりました。
※記憶させたいシーンのスイッチとON/OFFスイッチを同時に長押ししてください。

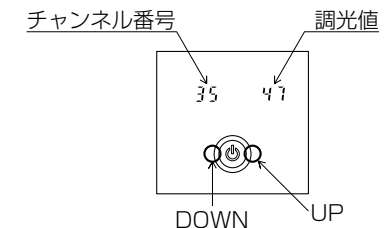
● 4-3 フェードタイムを設定します。



UP
DOWN

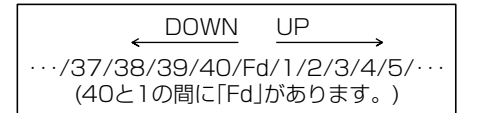
- 上下のシーンスイッチでフェードタイムを変更する事ができます。
- フェードタイムは、0秒~10秒まで1秒単位で設定できます。

● 4-4 設定変更するチャンネルを選択します。



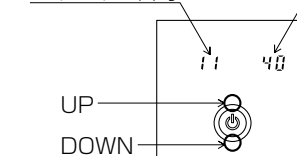
- 左右のシーンスイッチで変更するチャンネルを選択します。

- チャンネル数は1~40チャンネルで下記のように変化します。



● 4-5 調光値を変更します。

チャンネル番号 調光値

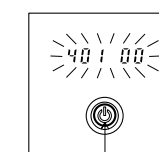


UP
DOWN

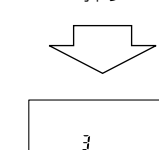
- 上下のシーンスイッチで調光値を設定します。

全てのチャンネルの設定が終わったら次へお進みください。

● 4-6 記憶モードを終了します。



押す



押す

- ON/OFFスイッチを一度押すと表示が点滅します。

- もう一度押すと点滅が止まりシーン番号のみを表示し設定完了です。

他のシーンを変更する時も同様に4-1から行ってください。